

事務事業名		栃木県自然ふれあい活動推進協議会参画事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	1	地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課
	政策	3	環境にやさしいまちづくり				担当係	担当係	環境政策係	担当課長名	大越裕之
	施策	2	良好な生活環境と豊かな自然環境の保全				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3	自然保護活動の充実と環境学習の推進				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	11722	一般	4	1	5	栃木県自然ふれあい活動推進協議会参画事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成5年度～ 年度		根拠法令 条例等	栃木県自然ふれあい活動推進協議会規約					
							市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		直営		
						事業分類		参画事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)					
栃木県自然ふれあい活動促進協議会に会員として負担金を支出している。また、協議会主催の会議や研修に参加することにより自然ふれあい活動に関する意見交換を行っている。 栃木県自然ふれあい活動促進協議会は、自然ふれあい活動に関する知識及び技術の習得を図り、合わせて各地域に根ざした自然ふれあい活動の手法を研究して、県民の自然環境保全に関する意識の啓発に資することを目的とする県と市町を構成員とする団体である。	(市の活動) ・栃木県自然ふれあい活動促進協議会に負担金を支出。 (栃木県自然ふれあい活動推進協議会の活動) ・年1回の会議、年2回の研修会、自然ふれあい活動指導者の紹介等。					
	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)
会議出席回数	回	1	0	1	1	1
会議出席人数	人	1	0	1	1	1

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

栃木県及び県内市町の職員	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	参加団体数	団体	27	27	27	27	27

目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

自然ふれあい活動に関する知識や全国の活動情報を得る。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	趣旨に賛同し、協議会に参画する県市町の割合	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

自然環境を大切にしている心が育成されている。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	自然観察会参加者	人	158	116	230	240	250

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	16	16	6			
	事業費計(A)	千円	16	16	6	0	0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			負担金	16	負担金	16	負担金	6
	人件費	人	1	1	1			
のべ業務時間	時間	22	22	22				
人件費計(B)	千円	86	87	87	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	102	103	93	0	0		

事務事業名	栃木県自然ふれあい活動推進協議会参画事業	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課	担当係	環境政策係
-------	----------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	栃木県自然ふれあい活動促進協議会は、平成5年4月、自然ふれあい活動に関する知識及び技術の習得を図り、合わせて各地に根ざした自然ふれあい活動の手法を研究し、市民の自然環境保全に関する意識の啓発に資することを目的に開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	環境省では、平成19年度から従来の「みどりの週間」に代えて「みどりの月間」が設けられ、「一人ひとりが自然に親しむとともに、その恩恵に感謝し豊かな心をはぐくむ」という主旨の普及啓発活動を進めている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	協議会への参加により情報が得られ、自然ふれあい活動の推進に寄与するため結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	協議会の規約により「市町村と県を会員として組織する」と定められており、参画は妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	市の職員が自然ふれあい活動の状況や全国の活動状況を得て、豊かな自然環境の保全に資するもので妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	協議会の活動への参画事業であり、成果は十分に出ている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	事業費の削減余地がある	理由・改善案	事業内容を見直すことにより、法令外負担金審査要領に基づき、負担金を減額する提案ができる。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	協議会への参画事業であるため、結果として受益者を市民と捉えるならば受益者は特定されず受益者負担は適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	参画することで成果が得られており、休止・終了はできない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業のやり方改善(コストの見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) 法令外負担金審査要領に基づき、負担金を減額する。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>○</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持	○		×	低下		×	×	県及び県内市町と歩調を合わせる。
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持	○		×																					
	低下		×	×																					